

結腸・直腸切除(開腹・腹腔鏡)(ロボット支援下含む)を受けられる()さんへ 入院後のスケジュールです、入院時に持参してください。

説明日(/) 説明者氏名() STA6200040

月日(日時)	(/ /)	(/ /)	(/ /)	(/ ~ /)		(/ ~ /)	(/ ~ /)	(/ /)	
経過(病日等)	入院日	手術前日	手術当日朝	手術直後～高度治療室(HCU)		手術後1～3日目	手術後4～7日目	術後8～11日目	手術後12日目～退院日
達成目標	◇手術について理解できる ◇手術前の検査、処置の必要性が理解できる ◇精神的・身体的に手術に挑む準備ができる			◇血圧・脈拍が安定している ◇呼吸が安定している ◇痛みがコントロールできる ◇出血・感染がない ◇傷に問題がない (10点中3点以下)		◇ドレーンの性状に異常がない ◇腸閉塞がない ◇深部静脈血栓の兆候がない	◇排便コントロールができる ◇退院について不安がない	【退院基準】 ◇退院について不安がない ◇日常生活の注意点について理解できる	
治療・薬剤 (点滴・内服)		手術する部位の毛を剃ります おへそをきれいにします 点滴を24時間行います	鼻から胃に管を入れます			抜きます			
処置	内服薬がある方は薬をお預かりします	 屋すぎに下剤を飲みます 21時に下剤(錠剤)を飲みます	麻酔科医の指示で 起床時に薬を内服する場合があります 6時に洗腸します 弾力ストッキングをはきます 手術着に着替えます	酸素マスクをしています 呼吸状態に問題がなければ除去します 背中か手に痛みどめの管が入っています 術後3日までは痛み止めの注射を3～4回/日投与します 腹部にチューブが挿入してあります	手術前から内服している薬がある方は医師の指示で薬を再開します  歩行ができれば除去します 抜きます お腹のチューブは抜いていきます	食事が進むと点滴が徐々に減ります			
検査				胸とお腹のレントゲン検査があります	定期的に腹部のレントゲンと血液検査があります				
活動・安静度	病院内自由です 			ベッド上で安静です 寝返りは出来ます	看護師と一緒に歩く練習をします				
安全	ナースコール・ベッド柵を設置します 運動靴の使用をお願いします				歩き始めはふらつきます。 注意してください 安静の制限はありません				
食事	低残渣食を食べます。 病院食以外は食べないでください。 	朝から絶食です 水分は取る事ができます	水分も食事もとることができません 		翌日から水分を取る事ができます  レントゲンで問題がなければ3日目より栄養補助飲料から開始し、翌日より5分粥、以降徐々に食事形態が上がります	  			
清潔	入浴やシャワーができます	体を清潔にし髪を洗って下さい 爪切りをしてください 	洗面・歯磨きをして下さい 男性の方は髭剃りもして下さい 		体拭きをします 		医師確認後にシャワー浴が可能になります。 		
排泄				尿の管が入ってきます 便意をもよおした時は、ベッド上で便器かオムツを使用します	尿の管を抜きます				
患者様及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	病棟の案内をします 手術までの流れについてわからないことは説明します 呼吸訓練を続けて行います ★腹式呼吸・口すぼめ呼吸 ★咳・痰出しの練習 薬剤師による薬の確認があります(薬を持参して下さい) 禁煙はできていますか？ デモ機を用いて背中や手の痛み止めについて、痛みの評価スケールについて説明します	手術前日までに医師から手術についての説明があります 手術に必要な物品がそろっているか確認をしますので、1つの袋にまとめてください(看護師が預かります)また全ての物にフルネームで名前を記入して下さい。 麻酔科医の診察があります(月曜日手術の方は金曜日から土曜日に診察があります) 手術室看護師の訪問があります 家族の連絡先を確認します	入れ歯・時計・指輪・湿布・眼鏡・コンタクトレンズ・かつらなど手術室に行く前に必ずはずして下さい 【HCU入室時の荷物について】 入院時に持ってこられた荷物は一旦お預かりしますので(貴重品以外)手術当日朝までにまとめておいて下さい。 4階家族控え室のロッカー(有料)の使用もできます 手術中、家族の方は携帯電話を所持し家族控え室、または院内で待機をお願いします	手術が終わったら、総合診療棟7階のHCU(高度治療室)へ移動します ご家族には手術が終わり次第、電話で連絡致しますので面会させていただきます 主治医から説明があります  【痛い時の対応】 痛み止めを追加したり、安楽な体位へ調整します。背中や手から痛み止めの管が入っている場合は、ボタンを押して追加の痛み止めを注入することができます。不明な点は看護師へご相談ください。 ・呼吸訓練を行い、痰をしっかりと出して肺を広げ肺炎を予防しましょう ・深部静脈血栓症予防のため、足の運動を行いましょう	1日目に病棟へ戻ります(術後の状況で変更があります) 合併症予防のため痛み止めを使用しながら散歩の時間を増やしていきましょう		看護師から退院後の生活について説明があります(日常生活の注意点など) 次回の外来受診日について、医師より説明がありますので必ずご確認ください。 退院前までに栄養士からの栄養相談を受けます(家族の人と一緒に参加して下さい) 薬剤師より退院処方の説明があります。		
	担当の医療ソーシャルワーカー(MSW)がお話を伺いながら転院・退院までの支援を行います								

注1: 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。
注2: 入院期間については現時点で予想される期間です。 久留米大学病院 胃・大腸外科 西棟10階病棟 令和6年9月改訂